

波長分散型蛍光X線分析装置

機器利用ライセンス制度対象機器

計測分析技術グループ TEL 03-5530-2646 FAX 03-5530-2629

特徴

固体試料に含まれる元素を簡便に調べることができる装置です。

ガラスやセラミックス、金属などに含まれる主要～微量成分の分析が可能です。様々な要因にも依存しますが、微量成分は低いところで0.0数～0.1%程度の分析ができます。

エネルギー分散型の蛍光X線分析装置と比べて、感度と分解能よく分析することができます。



株式会社リガク ZSX Primus II

主な仕様

X線管	Rhターゲット
測定元素	B～U
最大試料サイズ	Φ50 mm × 30 mm
測定時間	≥20～30分（定性分析の場合）



測定時に用いる
試料ホルダー

料金の一例

依頼試験項目	中小料金	一般料金
定性分析	¥10,540～	¥21,470～
定量分析*	¥10,420～	¥20,860～

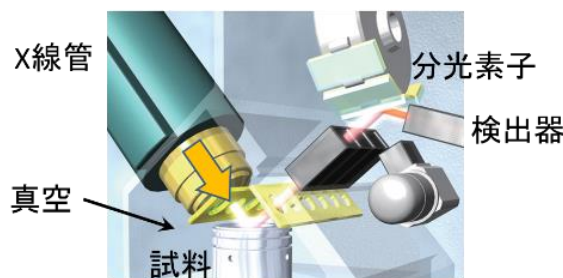
機器利用項目	中小料金	一般料金
利用料	¥2,970/時間	¥5,940/時間
機器利用指導料	¥1,130/30分	¥2,260/30分

*現在は黄銅試料のみ対応可能

その他詳細については、職員までお問い合わせください。

活用事例

- 製品や材料に不純物が含まれていないか調べたい。
- エネルギー分散型では測定が難しい軽元素が主成分であるガラスやセラミックスの組成を評価したい。
- 黄銅製品、材料の組成が、JISの規格を満たしているか評価したい。



測定部の模式図